

実験受託サービスのご案内



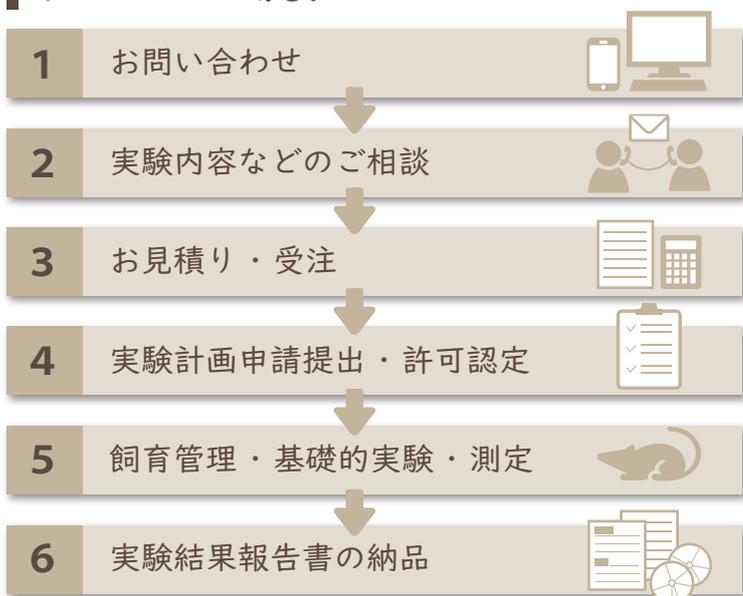
弊社では、動物実験に関する法律や規則（秋田大学動物実験規約、秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター動物実験部門運営委員会規定、動物実験部門運用細則）に沿ったマウス飼育および基礎的な実験の受託サービスを行っております。



主なサービス内容

対応動物種	マウス一般 (C57BL/6、C3H、Akita(糖尿病モデル)などの疾患マウス) *マウスの種類は、購入可能な会社（日本クレア、日本 SLC、チャールスリバー）からのマウスに限ります（要相談）。 *マウスを用いた実験は、主に食品や医薬品の有効性や安全性を調べるのに向いています。
飼料	オリエンタル酵母工業株式会社：高脂肪食などの特殊飼料調製可能（要相談）。
主な測定・実験	<ul style="list-style-type: none"> ・体重測定 ・食餌摂取量・飲水量測定 ・随時血糖測定 ・腹腔内ブドウ糖負荷試験（IPGTT） ・医薬品などの被験物質の投与（経口、皮下、腹腔注射など）
解剖	<p>実験終了後、臓器の取り出しを行います。</p> <p>主な臓器：脳（大脳・小脳・海馬）、心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓、骨格筋（大腿筋・腓腹筋）、内臓脂肪、皮膚、血液など。</p> <p>*採取後は液体窒素処理、ドライアイスによる凍結保存にて発送いたします。</p>

サービスの流れ



研究の目的によって、マウスの飼育期間や飼料、飲料水の種類など飼育条件が変わります。また、予算に応じて実験のプロトコルを作成し、お見積りいたします。短期の飼育や実験もお引き受けいたします。お気軽にご相談ください。



お問い合わせはこちら

 ジェネステア株式会社

 〒010-1623

秋田県秋田市新屋町字砂奴寄 4-26

秋田県総合食品研究センター内

 018-838-5681  info@genestear.com